



2023年4月28日

各位

会社名 蝶理株式会社
代表者名 代表取締役社長 先濱 一夫
(コード: 8014、東証プライム)
問合せ先 経営管理部長 河村 泰孝
(TEL. 03-5781-6201)

2023年3月期の剰余金の配当及び2024年3月期からの配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、2023年4月28日開催の取締役会において、2023年3月31日を基準日とする剰余金配当の実施及び2024年3月期からの配当方針の変更を下記の通り決議しましたので、お知らせいたします。

1. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年1月27日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり 配当金	55円00銭	55円00銭	42円00銭
配当金の総額	1,353百万円	—	1,033百万円
効力発生日	2023年6月1日	—	2022年6月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施し、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。配当額につきましては、事業発展のための投資資金の確保に留意しつつ、経営環境等を総合的に勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益を基準とした連結配当性向30%(年間)以上としています。

この方針の下、2023年3月期通期連結業績を踏まえ、期末配当金につきましては、1株当たり55円とすることを決定しました。これにより、中間配当金1株当たり50円と合わせ、年間配当金は1株当たり105円となります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金			連結配当性向
	第2四半期末	期末	年間	
当期実績	50円00銭	55円00銭	105円00銭	31.8%
前期実績(2022年3月期)	42円00銭	42円00銭	84円00銭	30.3%

2. 2024年3月期からの配当方針の変更

(1) 配当方針変更の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付け、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型の配当を実施しております。この基本的な方針を維持しつつ、株主への継続的・安定的な利益還元を行うことを重視する観点から、親会社株主に帰属する当期純利益に対する連結配当性向30%以上（年間）に加え、新たな基準として株主資本配当率（DOE）3.5%以上を追加した配当方針へ変更いたします。

(2) 変更後の配当方針

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、継続的・安定的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施し、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

配当額につきましては、事業発展のための投資資金の確保に留意しつつ、経営環境等を総合的に勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益に対する連結配当性向30%（年間）かつ株主資本配当率（DOE）3.5%以上を満たす額とします。

(3) 適用時期

2024年3月期に係る配当（中間配当含む）より適用します。

（ご参考）配当予想

基 準 日	1株当たり配当金			連結配当性向
	第2四半期末	期末	年間	
2024年3月期（予想）	58円00銭	58円00銭	116円00銭	30.4%

以 上